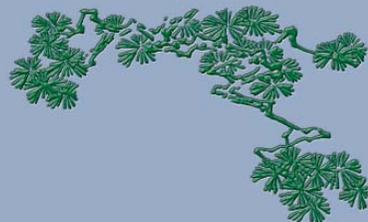


波当津海岸



- 所在地／佐伯市蒲江大字波当津浦
- 規模／幅 0.05km、長さ 0.5km、面積 2ha、樹齢 20～40年
- 指定／日豊海岸国定公園、防風保安林、魚つき保安林、保健保安林
- 問合せ／佐伯市南部農林水産分室南部農林水産係 電話 0972-42-1111



COLUMN

松原に朝日が差し込む早朝、さわやかな空気のもと、松の木々、ハマユウがとても美しく見えます。松原の先に広がる白い砂浜、青い海。海水浴、松原でフリーキャンプを楽しむことができます。

立地環境

大分県の最南端に位置し、変化に富んだリアス式海岸が続く深い入江の奥に広がる松林です。遠浅のため、干潮時には砂浜が広がります。

松原の 今昔物語

白い砂とハマユウの白い花が咲き乱れる 海岸と生活を守る松林

この海岸が人々からもっとも愛されるのは夏です。海水浴場として多くの人に親しまれています。また、海と松林の緑陰が一体になっていることから、キャンプ場としても脚光をあびています。松林の中にはハマユウが白い花を咲かせており、海水浴の合間に花を楽しむこともできます。

波当津海岸の砂の白さは、付近のサンゴ礁が砕けた粒子が砂となったもので、サンゴ礁の砂浜とも呼ばれています。砂浜は干潮時には幅 100m ほどになり、なお遠浅のまま小波がひたひたと寄せ、広い沖合はるかには深島がその姿を見せています。

大分市以南のリアス式海岸の中では唯一の白砂の海岸で、浜の南側には荒波に洗われてできた奇岩「宇土崎洞門」があります。

ACCESS

- 電車やバスの場合
JR 大分駅より、日豊線下り（特急）で 60 分、佐伯駅下車。「波当津」行きのバスで 90 分、終点下車、徒歩 5 分
- 車の場合
東九州自動車道「津久見」I.C. より佐伯方面、佐伯から県道 37 号線で蒲江方面へ向かい国道 388 号線経由で波当津へ駐車場有り

